

[202]九州大学大型計算機センターニュース : No. 202

<https://doi.org/10.15017/1495076>

出版情報 : 九州大学大型計算機センターニュース. 202, pp.1-4, 1979-12-20. 九州大学大型計算機センター
バージョン :
権利関係 :



九州大学 大型計算機センターニュース

No. 202

1979. 12. 20

福岡市東区箱崎 6 丁目 10 番 1 号
九州大学大型計算機センター
共同利用掛 (TEL092-641-1101)
内線 2256

目 次

◇プロッタ出力の中断処理について	1
◇FAIRS による INSPEC-C の検索について	1
◇SSLII のサブルーチン追加のお知らせ	3
◇新規に登録されたライブラリについて	4

◇プロッタ出力の中断処理について

昭和55年1月7日から、デマンド出力のプロッタでは、出力を一時中断し、その後の出力を打切ったり、出力を再開したり、最初から再び出力したりすることができるようになります。これらの指示をあたえるためのディスプレイ型コンソールをプロッタの側に設置します（図1参照）。

これによって不必要な作図をせずに済みますので、ご利用ください。以下、使用方法を示します。

使用方法

次の1から5までの操作を順に行う。

1. 出力を止めたい時点で、プロッタ（図2）の左側操作盤の(A)のボタンを押し▼MANUAL▼状態にする。この時ディスプレイコンソールにメッセージが表示される。
2. プロッタの左側操作盤の(A)のボタンを押し▼AUTO▼状態にする。
3. プロッタの制御部操作盤の(B)のボタンを押し▼ONLINE▼状態にする。
4. ディスプレイコンソールに次の応答メッセージが表示されるので、プログラムファンクションキーPF1, PF2, PF3のいずれかを押し、出力打ち切り、再出力、出力継続の指示をあたえる。

*nn JZB501 X-Y PLOTTER 036 NOT READY ▼TRY▼, ▼CONT▼, ▼SKIP▼

返答番号

注. 装置機番

プログラムファンクションキーの機能

PF1 : SKIP (出力打ち切り)

PF2 : TRY (最初から再出力)

PF3 : CONT (出力続行)

5. ディスプレイコンソールにメッセージが表示されるので、返答番号を所定の位置(メッセージ文中のNN位置, カーソルはここにある)にキーインしENTERキーを押す。

例. PF1を押した場合

R NN, SKIP キーイン前の表示

R 15, SKIP **ENTER**

↑ 上記4.におけるメッセージの返答番号

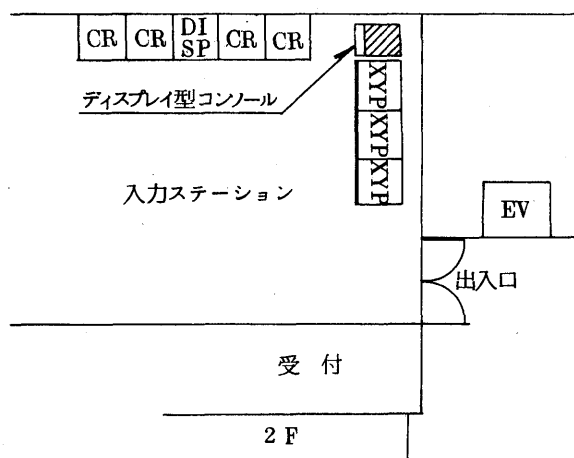


図1. プロッタ専用
ディスプレイ型コンソール設置場所

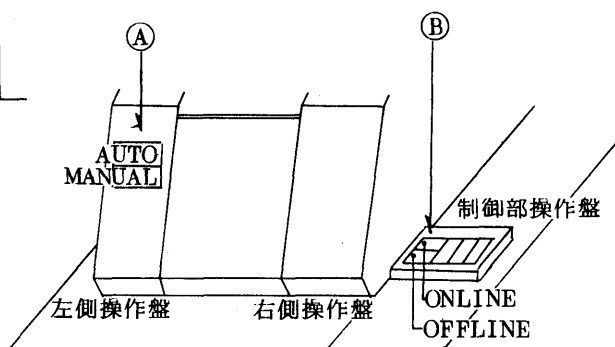


図2.

◇ FAIRSによるINSPEC-Cの検索について

会話型情報検索システムFAIRS(FACOM Advanced Information Retrieval System)によるINSPEC-Cの検索サービスを開始しました。

INSPEC-Cは計算機・制御工学関係の文献データベースで、1973年以降の全データ(現在、約20万件)について、検索を行うことができます。FAIRSは、TSSのもとで動作しますので、検索に要するCPU時間、EXCP回数に対しては、課金されますが、INSPEC-Cの使用に対しては課金されません。詳細は、広報Vol.12, No.4の「FAIRSによる文献検索」を参照ください。

なお、INSPEC-Cの検索は、研究用課題に対してのみ許していて、プログラム相談用課題やライブラリ開発用課題などではINSPEC-Cの検索はできませんのでご注意ください。

◇SSLIIのサブルーチン追加のお知らせ

SSLIIをV05/L01からV05/L02にレベルアップしました。

それにより、新しく下記の24個のサブルーチンが追加されました。詳しい使用方は、マニュアル「FACOM FORTRAN SSLII 使用手引書（科学用サブルーチンライブラリ）」（資料コード 99 SP-0050-4）をご参照ください。

サブルーチン名 (倍精度サブルーチン名)	機能
LSIX(DLSIX)	実対称行列の連立1次方程式（ブロック対角ピボッティング手法）
SMDM(DSMDM)	実対称行列のMDM ^T 分解（ブロック対角ピボッティング手法）
MDMX(DMDMX)	MDM ^T 分解された実対称行列の連立1次方程式
LSTX(DLSTX)	正値対称3項行列の連立1次方程式（変形コレスキー法）
BSEG(DBSEG)	実対称バンド行列の固有値および固有ベクトル （ルティスハウザー・シュワルツ法、バイセクション法、逆反復法）
BTRID(DBTRID)	実対称バンド行列の三角対角行列への変換（ルティスハウザー・シュワルツ法）
BSVEC(DBSVEC)	実対称バンド行列の固有ベクトル（逆反復法）
BSEGJ(DBSEGJ)	実対称バンド行列の固有値および固有ベクトル（ジェニングス法）
TSDM(DTSDM)	実超越方程式 $f(x)=0$ （マラー法）
MINF1(DMINF1)	多変数関数の極小化（微係数不要、改訂準ニュートン法）
BIF1(DBIF1)	B-spline 補間式(I)による補間、数値微分、数値積分
BIF2(DBIF2)	B-spline 補間式(II)による補間、数値微分、数値積分
BIFD1(DBIFD1)	B-spline 2次元補間式(I-I)による補間、数値偏微分、数値積分
AKMID(DAKMID)	2次元準エルミート補間式による補間
BIC1(DBIC1)	B-spline 補間式(I)
BIC2(DBIC2)	B-spline 補間式(II)
BICD1(DBICD1)	B-spline 2次元補間式(I-I)
FCOST(DFCOST)	離散型 cosine 変換（台形公式、2基底FFT）
FCOSM(DFCOSM)	離散型 cosine 変換（中点公式、2基底FFT）
FSINT(DFSINT)	離散型 sine 変換（台形公式、2基底FFT）
FSINM(DFSINM)	離散型 sine 変換（中点公式、2基底FFT）
ODRK1(DODRK1)	連立1階常微分方程式 （ルンゲ・クッタ・ヴァーナー法、ステップ出力、最終値出力）
IERF(DIERF)	逆誤差関数 $\text{erf}^{-1}(x)$
IERFC(DIERFC)	逆余誤差関数 $\text{erfc}^{-1}(x)$

◇新規に登録されたライブラリについて

以下のライブラリが登録されましたのでお知らせします。

IDコード	内 容	形 式	参 考 文 献
J0/RITECR	一次元配列のたて書き（実数型配列用）	サブルーチン	当面，プログラム相談室または図書室の資料を参照のこと
J0/RITECI	一次元配列のたて書き（整数型配列用）	サブルーチン	当面，プログラム相談室または図書室の資料を参照のこと
Q4/DATIME	日時の印刷	サブルーチン	当面，プログラム相談室または図書室の資料を参照のこと
J0/POLIST	区分データセットの目次つき内容印刷	コンプリート	当面，プログラム相談室または図書室の資料を参照のこと
Q9/FCMP	ファイル比較プログラム	コンプリート	九大広報Vol.12, No. 4 (1979)
K2/INDEX	文字列の中にある部分文字列の位置を探すプログラム	サブルーチン	九大広報Vol.12, No. 4 (1979)
K2/SUBST	ある文字列の任意の部分列を切り出して別の文字列の任意の部分列に埋め込むプログラム	サブルーチン	九大広報Vol.12, No. 4 (1979)

上記プログラムの登録に伴い，カタログドプロシジャ，POLIST, FCMP, コマンドプロシジャ FCMP, FCMP LP が登録されましたので，ご利用下さい。

○ POLIST

プロシジャ名	パ ラ メ ー タ	プロシジャステップ名
POLIST	$\left(, \text{SYSOUT} = \begin{Bmatrix} A \\ K \\ S \\ R \end{Bmatrix} \right)$	POLIST

・ EXEC 文の PARM パラメータ

PARM = ▽/COL = nn ▽ …… ラインプリンタの印刷開始位置を nn で指定する。 $0 < nn < 100$
省略値は 10

・ 関連する DD 名

SYSUT1 …… 印刷すべき区分データセット名（連結可能）

（使用例）

```
// EXEC POLIST, PARM = ▽/COL = 10 ▽
// SYSUT1 DD DSN = F0001. ABC. FORT, DISP = SHR
//          DD DSN = F0001. XYZ. FORT, DISP = SHR
//
```

なお，FCMP 用のコマンドプロシジャ，カタログドプロシジャについては，九大広報 Vol.12, No. 4 を参照して下さい。